

2016年3月期 第2四半期 決算説明会

テンポホールディングス株式会社
2015年11月17日



第1部 2016年3月期 第2四半期 連結決算概要

第2部 中期経営計画 進捗状況

第3部 2016年3月期 計画進捗状況

第1部

2016年3月期 第2四半期連結決算概要



2016年3月期 第2四半期 連結決算概要

テンポホールディングス株式会社
2015年11月10日

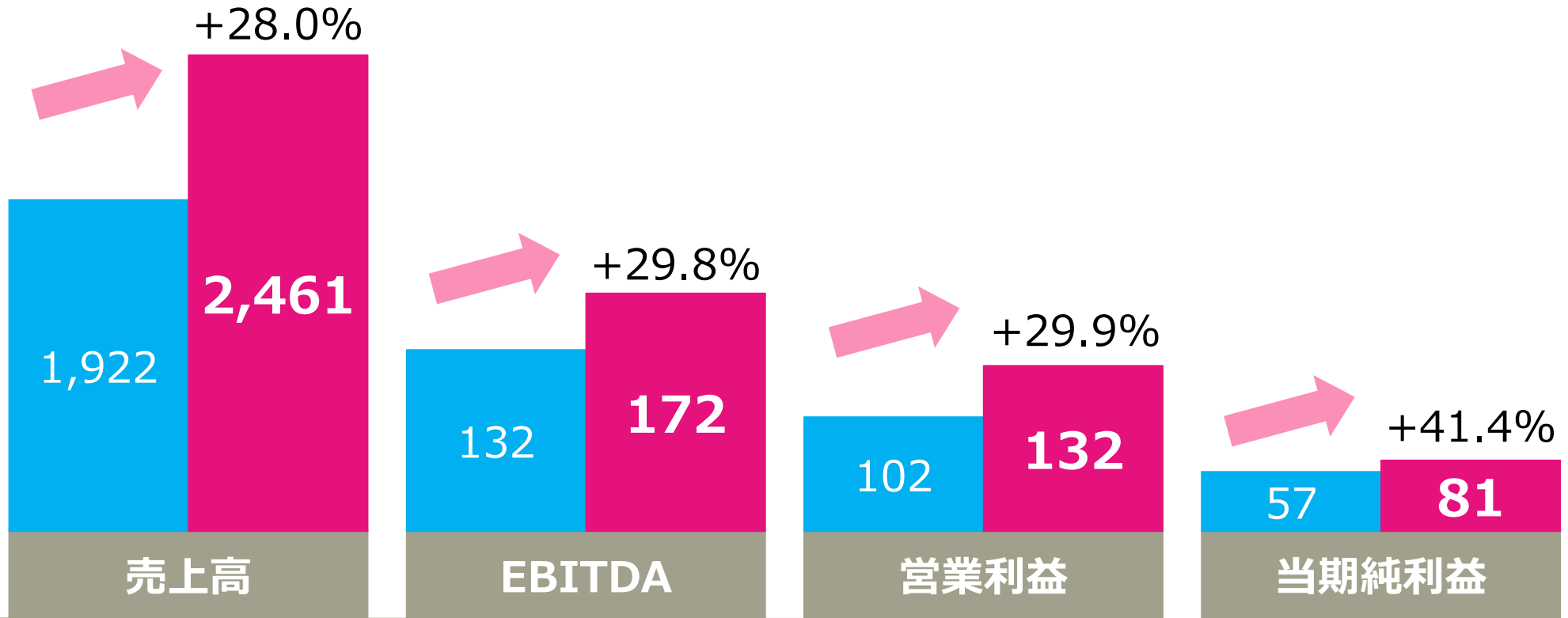
※ 業績の詳細は、下記資料をご参照ください。

- 2016年3月期 第2四半期 決算短信 補足資料
- 2016年3月期 第2四半期 ファクトブック

(<http://www.temp-holdings.co.jp/ir/library4.html>)



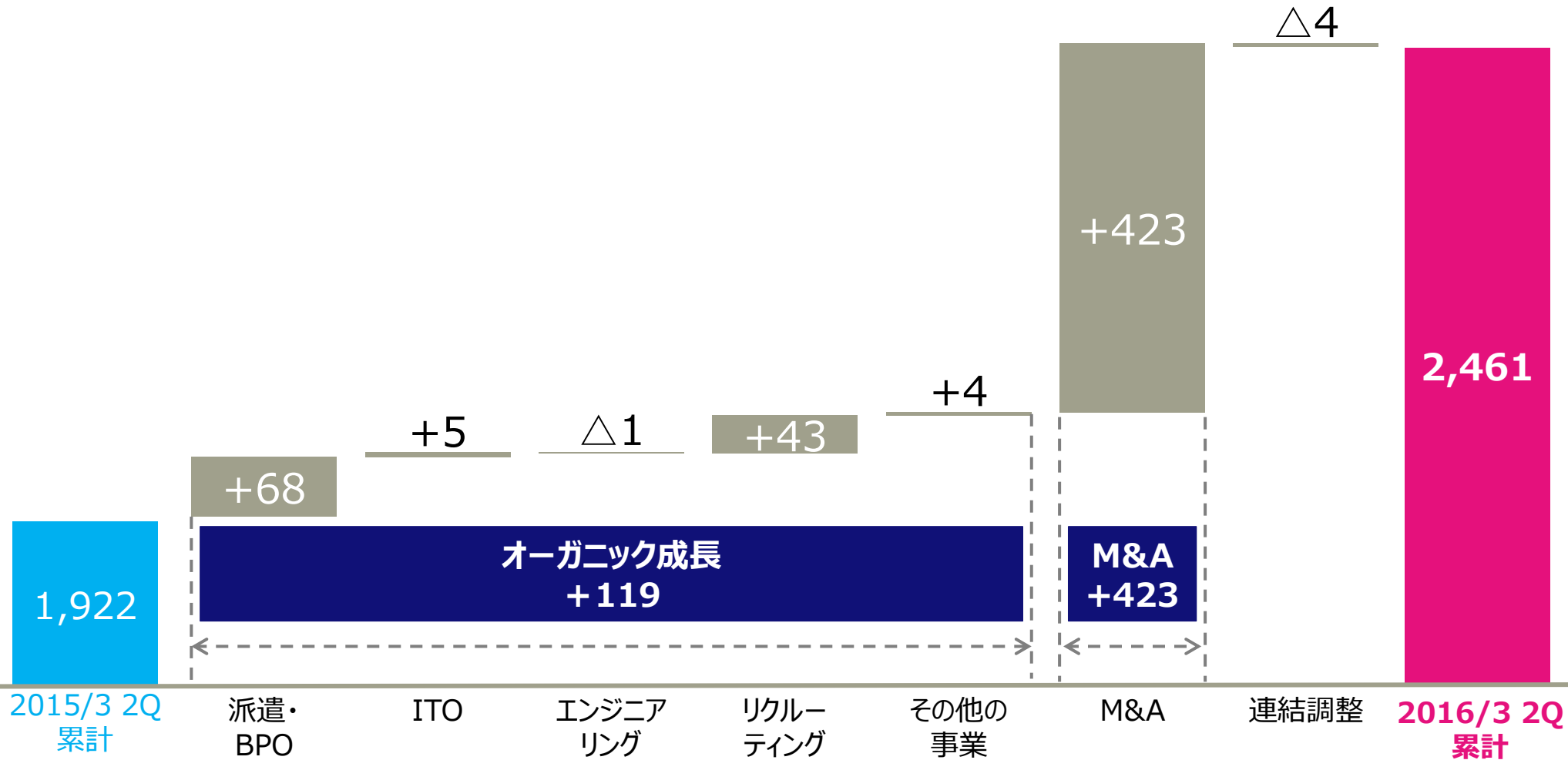
大型M&A効果で大きく伸長、既存事業も 安定成長で、過去最高実績を更新



2015/3 2Q累計 2016/3 2Q累計

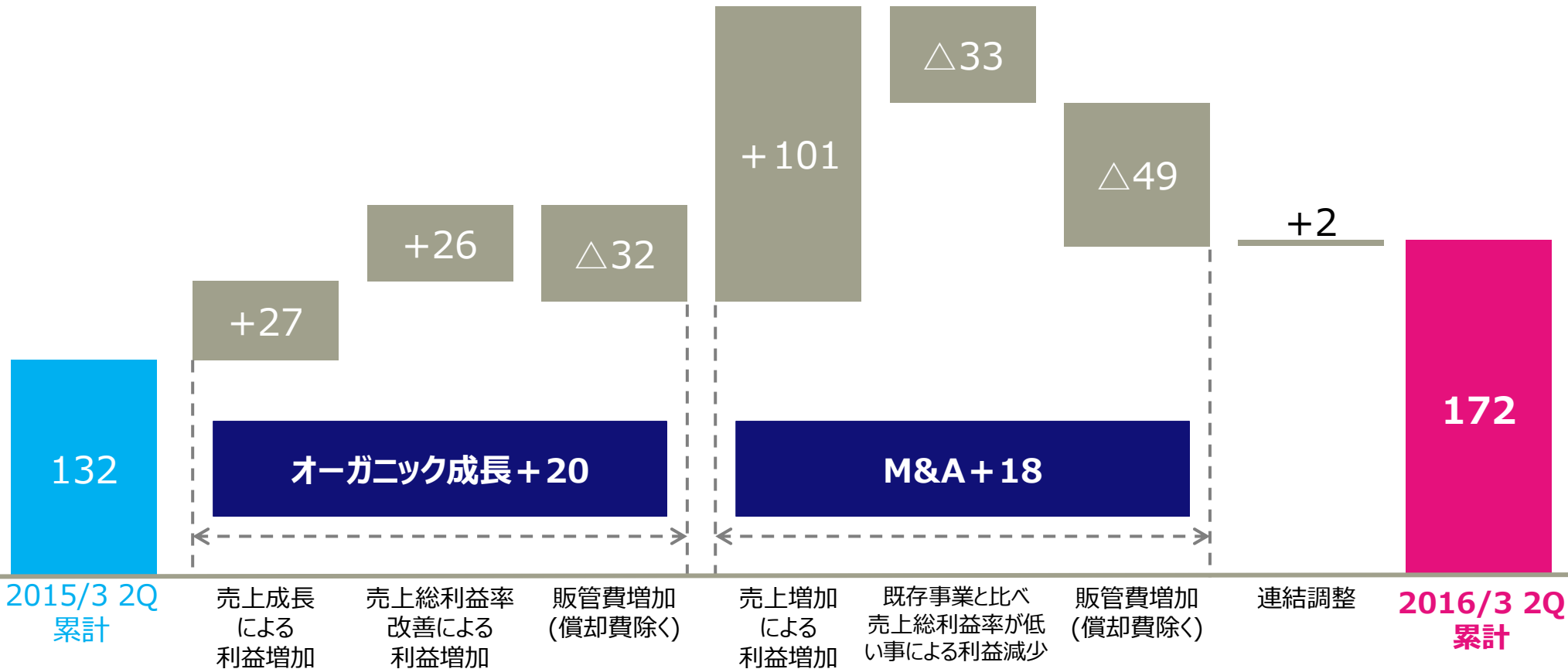


既存事業の増収に加え、M&Aが寄与



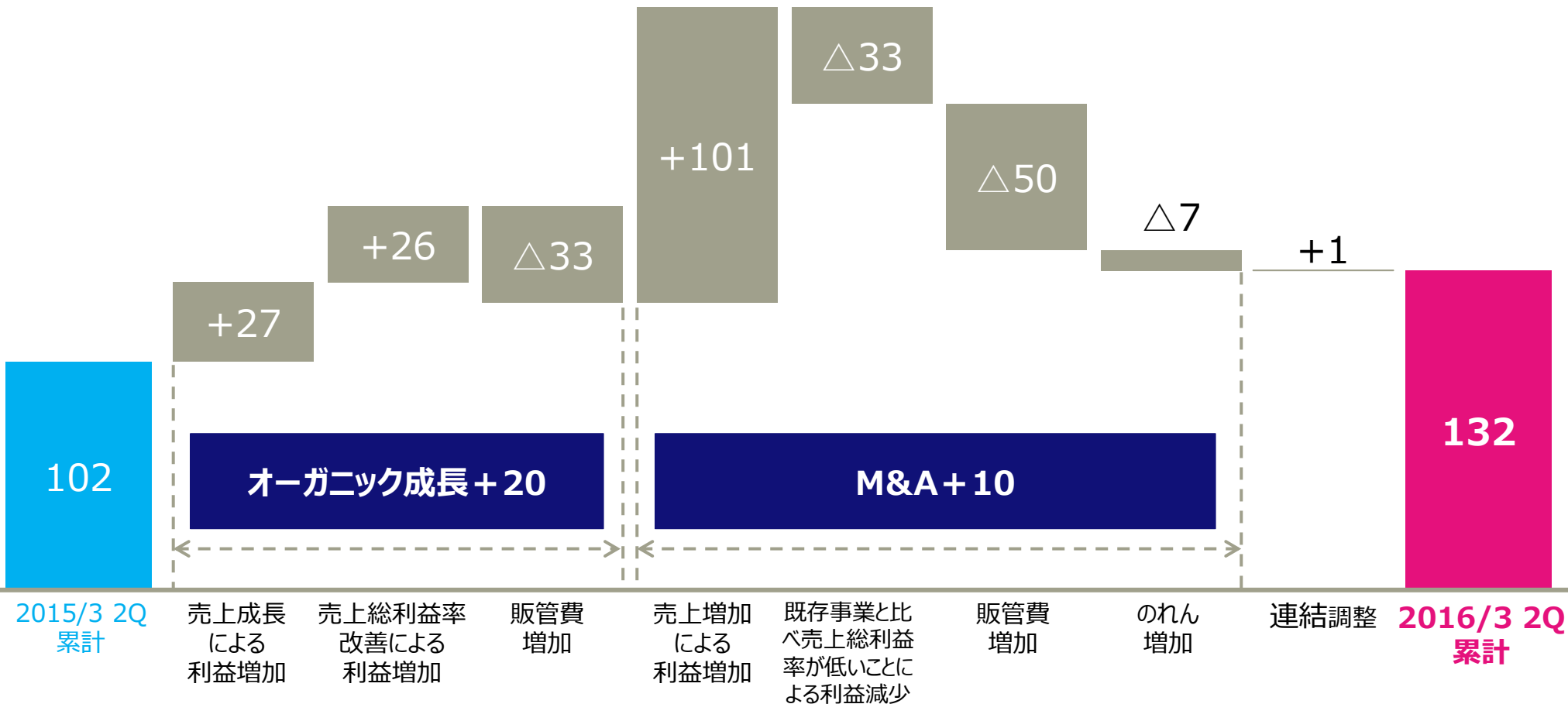


既存事業の増収・利益率改善に加え、M&Aが貢献





のれん・設備投資で償却費が増加するも、 増収効果などで増益





2016年3月期 第2四半期 連結貸借対照表

(単位：億円)

	2015年3月期末	2016年3月期 第2四半期末		
	実績	実績	増減額	
資産	2,286	2,199	△86	① 現金及び預金 M&A、法人税・消費税の 納付による減少
流動資産	1,306	1,216	△ 90	
固定資産	979	982	+3	
負債	1,246	956	△290	② 未払消費税 納付による減少
流動負債	865	738	△ 127	
固定負債	381	218	△ 162	
純資産	1,039	1,243	+203	③ 転換社債 転換社債の転換に伴う減少、 資本金・資本剰余金の増加 (自己資本比率：53.8%)
自己資本	985	1,183	+197	
非支配株主持分	54	59	+5	

	2015年3月期	2016年3月期	
	2Q 累計	2Q 累計	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	119	12	△106
投資活動による キャッシュ・フロー	△29	△48	△18
財務活動による キャッシュ・フロー	△33	△39	△6
現金及び現金同等物 の増減額	55	△74	△130
現金及び現金同等物 の四半期末残高	415	527	+112

① 未払消費税等の減少



成長分野への迅速かつ積極的な事業展開が可能な企業体質の強化を図りつつ、業績の進展状況に応じて安定した配当を継続的に実施

	2015年3月期		2016年3月期	
	中間	期末	中間	期末 (予想)
1株当たり配当金	14円	18円	18円	6円(※)
配当性向	17.4%		—	

(※) 2015年10月29日を効力発生日として、株式分割を実施

第2部 中期経営計画 進捗状況



<テンプグループの経営理念>

雇用の創造 人々の成長 社会貢献

<テンプグループのスローガン>

はたらく喜びを、いっしょにつくる



「利用者数」「雇用者数」 No.1を目指す



2017年3月期（目標）

売上高

5,000億円

EBITDA

400億円

8.0%

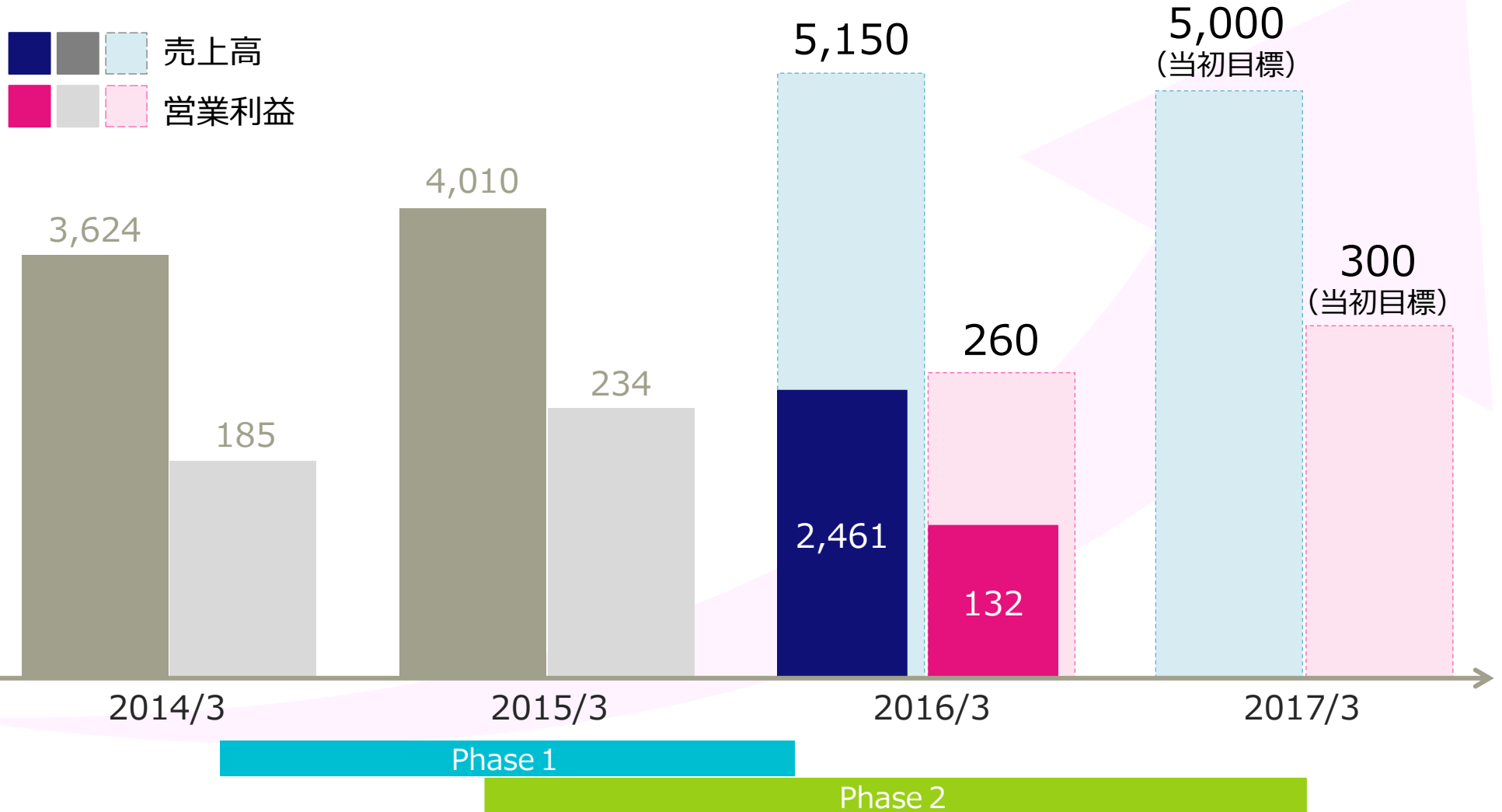
営業利益

300億円

6.0%



売上高・営業利益とも着実に伸長、目標数値は射程圏内へ





戦略1

グループ経営、セグメント体制の最適化

戦略2

派遣領域への投資と生産性向上による雇用者数の拡大

戦略3

リクルーティングセグメントの利用者数拡大

戦略4

アウトソーシングサービスにおけるソリューション力の強化

戦略5

グループシナジーの創出



Phase 1 経営基盤の強化・確立

- 4セグメント体制の確立、各セグメントへの大幅権限移譲と関連事業の連携強化へ
- 顧客管理システム“RIBBON”範囲拡大
- IT・会計システム統一プロジェクト継続中
- グループバックオフィス機能の集約

Phase 2 成長を志向する経営ヘシフト

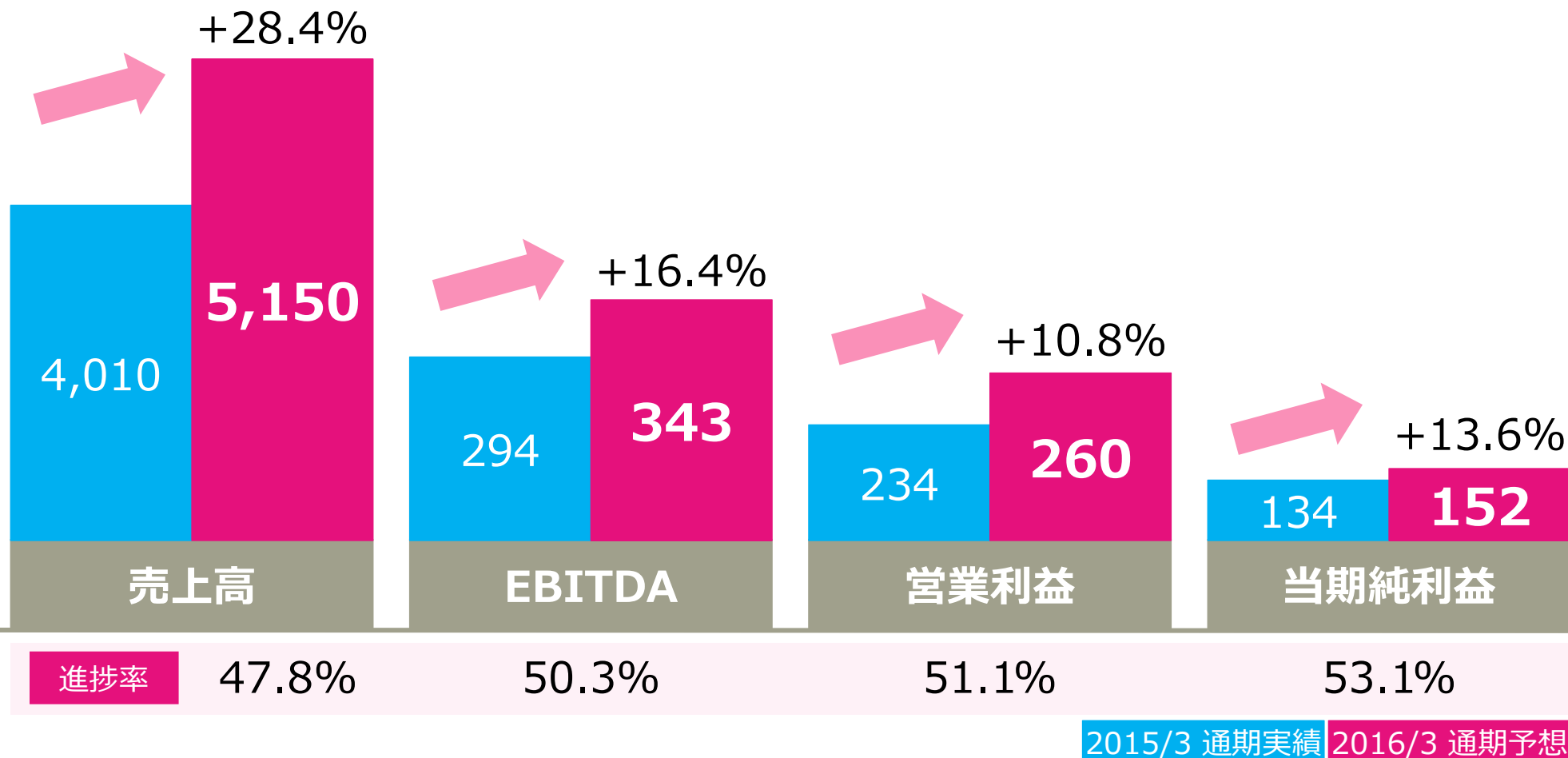
- 販売・営業領域の強化：「(株)P&Pホールディングス」の子会社化
- メディカル領域の強化：医薬品開発CRO「(株)メディクロス」の子会社化
- 新卒者向け就業支援「DODA新卒エージェント」開始：「(株)ベネッセi-キャリア」
- Web強化：「an」フリーペーパーの首都圏・関西休刊を発表
- ASEAN地域の事業強化：
シンガポール「Capita」、ベトナム「First Alliances」の子会社化

第3部

2016年3月期 計画進捗状況



大型M&Aで売上高5,000億円を視野に入れ、 次期の利益計画達成に向け投資を継続





派遣領域

改正労働者派遣法が施行

メディア領域

「LINEバイト」が伸長
顧客ニーズの変化を受けて、「an」Web化へ

海外事業

北・南アジアに地域統括会社を設置
事業拡大に向けて、M&Aを実施



派遣法改正のポイント

- 派遣労働者や派遣先企業にわかりやすい制度に
- 派遣労働者の雇用安定措置
- 派遣事業を許可制へ一本化



派遣会社の社会的責任の増加

派遣労働者

- 雇用の安定
- キャリアアップ支援

派遣先企業

- 改正事項の理解を支援
- ニーズに合わせたサービス提供

TEMP GROUP

情報量の増加

地域密着

専門性の強化

生産性の向上



Webでの仕事探し広がる ユーザーのニーズに合わせ、商品力を強化

an

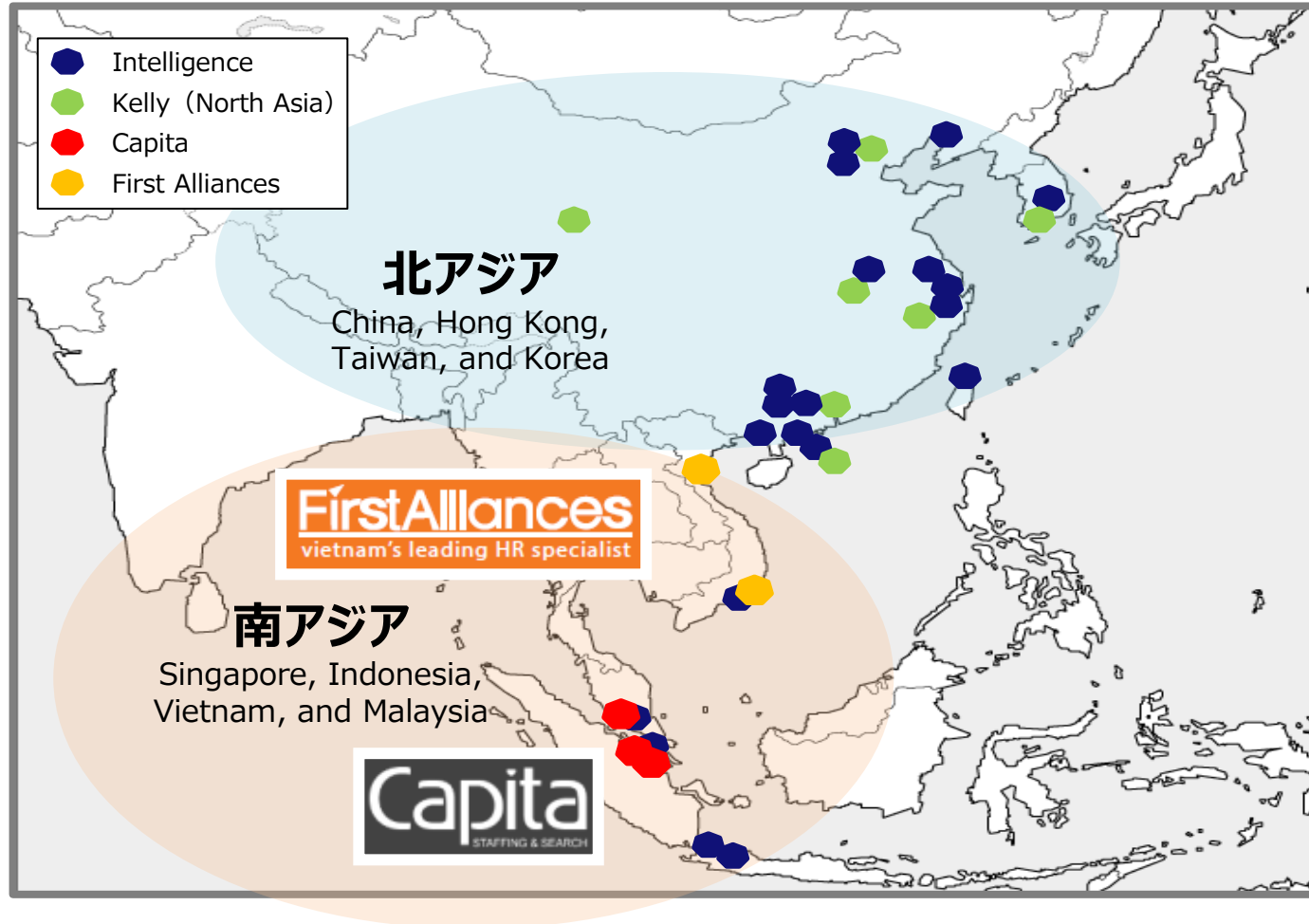
- 売上成長率：8.5%（メディア領域全体）
- Webの強化にむけて、
フリーペーパー首都圏・関西休刊
- 潜在層獲得に向けたキャンペーン施策の実施

LINE バイト

- 2015年2月からサービス開始
- 登録ユーザー数、600万人を突破
- 新機能「LINE応募」で利便性向上（8/31～）
- LINEバイトCM放映開始（10/16～）



シンガポール「Capita」、ベトナム「First Alliances」の子会社化、ASEAN地域の事業強化へ





北アジア・南アジアに地域統括会社設置により ガバナンス体制を強化

テンプホールディングス





当資料取扱い上の注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が2015年11月17日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

本資料に含まれる数値、指標は、当社グループの経営成績及び財政状態に関して、適切な理解を促進する事を目的として開示しており、すべての数値、指標が監査法人による監査またはレビューの対象ではない点にご留意ください。



JPX-NIKKEI 400

2014年8月：JPX日経インデックス400の構成銘柄へ選定されました

JPX日経400とは？

日本企業の魅力を内外にアピールすることなどを目的に、資本の効率的活用や投資家を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした会社で構成される新しい株価指数です。